

# 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事 (電気)

## 完 成 図

令和 3 年度

うるま市 都市建設部 建築工事課

施工業者：株式会社 サン電設

具志川多種目球技場クラブハウス建設工事

(電気)

図 面 目 録

N O	図 面 名 称	縮 尺 (A1)
E-00	図面目録	N0 SCALE
E-01	特記仕様書（電気設備）その 1	N0 SCALE
E-02	特記仕様書（電気設備）その 2	N0 SCALE
E-03	特記仕様書（電気設備）その 3	N0 SCALE
E-04	全体配置図	S=1/1500
E-05	構 内 配 線 図	S=1/500
E-06-1	幹線設備系統図（電灯・動力）	N0 SCALE
E-06-2	既設外灯設備アイソメ図	N0 SCALE
E-07	既設受変電設備改修図	N0 SCALE
E-08	分電盤表	N0 SCALE
E-09	照明器具姿図及び凡例	N0 SCALE
E-10	1 階屋上階幹線動力設備配線図	S=1/100
E-11	1 階屋上階コンセント設備配線図	S=1/100
E-12	1 階電灯設備配線図	S=1/100
E-13	誘導支援設備配線図	S=1/50
E-14	自動火災報知設備系統図・放送設備系統図	N0 SCALE
E-15	1 階自動火災報知設備配線図	S=1/100
E-16	1 階屋上階放送設備配線図	S=1/100

平成28年版

建築工事特記仕様書【電気設備工事編】

沖縄県土木建築部

制定 平成28年6月30日

最終改定 令和3年7月

1 工事概要

(1) 工 事 名 : 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）

(2) 工事場所 : うるま市宇大田区地内

(3) 建物概要

建築物の名称	構造及び階数	延べ面積 (㎡)	用途区分
クラブハウス	1階建て	462.29	1項（イ）
計			

(4) 工事科目（○印を付けたものを適用する）

工事科目	建物別及び屋外			
	クラブハウス			屋外
電灯設備	○			
動力設備	○			
電熱設備				
雷保護設備				
受変電設備				○改修
電力貯蔵設備				
発電設備				
構内情報通信網設備				
構内交換設備				
情報表示設備				
映像・音響設備				
拡声設備	○			
誘導支援設備	○			
テレビ共同受信設備				
監視カメラ設備				
駐車場管制設備				
防犯・入退室管理設備				
火災報知設備	○			
中央監視制御設備				
構内配電線路				○
構内通信線路				
テレビ電波障害防除設備				
発生材処理				
撤去工事				
軽微な機械設備工事				
軽微な建築工事				

2 本工事の設計時期

本工事の設計書は、令和3年10月時点での沖縄県土木建築部建築工事積算基準及び令和3年10月の公共工事設計労務単価等に基づいて作成している。

3 電気設備工事仕様

(1) 標準仕様書等

ア 図面及びこの特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」（平成31年版）（以下「標準仕様書」という。）、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」（平成31年版）（以下「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」（平成31年版）（以下「標準図」という。）による。

イ 本工事に建築工事を含む場合、建築工事は「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（平成31年版）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（平成31年版）による。

(2) 特記仕様

ア 項目の番号に○印が付いた特記事項を適用する。

イ 特記事項のうち選択する事項は「・」又は「※」に○印が付いたものを適用する。ただし、○印のない場合は「※」を適用する。「・」と「※」の両方に○印がある場合は、ともに適用する。

ウ 項目に記載の（. . .）内の表示番号は標準仕様書の当該項目を参考まで示している。

4 その他

(1) 公共事業労務費調査に対する協力

ア 本工事が公共事業労務費調査の対象工事となった場合は、調査票等に必要事項を正確に記入し提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の完成後においても同様とする。

イ 調査票等を提出した事業所を事後に訪問して行う調査・指導の対象になった場合は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の完成後においても同様とする。

ウ 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従って就業規則を作成すると共に賃金台帳を調製・保存する等、日頃より雇用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかなければならない。

エ 本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む。）がアからウまでと同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(2) 暴力団員等による不当介入の排除対策

受注者は、当該工事の施工に当たって「沖縄県土木建築部発注工事における暴力団員等による不当介入の排除手続きに関する合意書」（平成19年7月24日）に基づき、次に掲げる事項を遵守しなければならない。なお、違反したことが判明した場合は、指名停止等の措置を行うなど、厳正に対処するものとする。

ア 暴力団員等から不当要求を受けた場合は、毅然として拒否し、その旨を速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。

イ 暴力団員等から不当要求による被害又は工事妨害を受けた場合は、速やかに監督員に報告するとともに、所轄の警察署に被害の届出を行うこと。

ウ 暴力団員等に対する排除対策を講じたにもかかわらず、工事に遅れが生じるおそれがある場合は、速やかに監督員と工程に関する協議を行うこと。

(3) ワンダーレスポンスの実施

ア この工事はワンダーレスポンス実施対象工事である。ワンダーレスポンスとは、受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまで回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。

イ 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

ウ 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督員へ報告すること。

エ 効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合があるため、協力すること。

(4) 工事監理業務への協力等

ア 本工事の工事監理業務（建築工事監理業務委託契約に基づき、建築士法第2条第8項並びに同法第18条第3項に掲げる工事監理を行う業務をいう。以下同じ。）は、別途委託契約を締結することとしており、本工事の現場代理人等は、当該工事監理業務の履行に協力すること。

イ 工事監理業務の受注者が配置した管理技術者、主任担当技術者並びに担当技術者（以下「管理技術者等」という。）の氏名等は発注者から通知する。なお管理技術者等は本工事に関する指示・承諾・協議の権限は有しない。

ウ 設計図書において監督員に提出することとなっている書類は、原則として管理技術者等に提出すること。

エ 建築業法第23条の2の規定に基づく工事監理に対する報告の書類は、監督員に提出すること。

(5) 本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合の取扱いについて

本工事の請負代金額の変更協議をする場合及び本工事と関連する工事を本工事受注者と随意契約する場合にあたって、変更協議または関連する工事の予定価格の算定は、本工事の請負比率（元契約額÷元設計額）を変更設計額または関連工事の設計額に乗じた額で行う。

(6) 県産資材の優先使用

本工事に使用する資材等のうち、沖縄県内で生産、製造され、かつ、規格、品質、価格等が適正である場合はこれを優先して使用するよう努めなければならない。なお、主要建設資材の使用状況を「県産建設資材使用状況報告書」にて報告すること。

(7) 下請業者の県内企業優先活用

受注者は、下請契約の相手方を県内企業（主たる営業所を沖縄県内に有する者。）から選定するように努めなければならない。

(8) 不発弾等発見時の処理について

本工事において、不発弾等が発見された場合には、警察署（交番、駐在所）に報告すると共に、監督員を通して関連市町村（防災主管課）、沖縄県知事公室防災危機管理課及び沖縄県土木建築部技術・建設業課に報告すること。また、発見された不発弾等については、警察署または自衛隊より指示等があるまでは、触れずにそのままの状態で保存すること。

なお、これについては、下請業者へも周知すること。

(9) ダンプトラック等による過積載等の防止について

ア 工事用資機材等の積載超過のないようにするとともに交通安全管理を十分に行うこと。

イ 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。

ウ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することのないようにすること。

エ さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることのないようにすること。

オ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。

カ 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。

キ アからカのことにつき、下請契約における受注者を指導すること。

(10) 不正軽油の使用の禁止等について

ア 受注者は、工事の施工に当たり、工事現場で使用し、若しくは使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）又は建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32の規定に違反する燃料をいう。）を使用し、又は使用させてはならない。

イ 受注者は、県の税務当局が実施する使用燃料の採取調査に協力しなければならない。

(11) 設計図書における資材等の取扱いについて

ア 本工事の設計図書及び参考図に示す資材等については、特定企業の製品又は工法を指定するものではない。

イ 本工事で使用する資材等については、設計図書及び参考図のとりの品質規格・仕様等で積算しており、その品質規格・仕様等と同等品以上の資材を使用すること。なお、使用にあたっては監督職員の承諾を得るものとする。

ウ 「参考図」は建設工事請負契約款第1条に定める設計図書ではなく、発注者の積算の透明性を確保し入札者の積算、工事費内訳書作成の効率化を図ることを目的に「参考資料」として提示するものである。

訂正

平成 年 月 日

平成 年 月 日

平成 年 月 日

記 事

御承認印

年 月 日

年 月 日

年 月 日


年 月 日

年 月 日

年 月 日

施 工

沖縄県知事許可（特-27）第11428号



(株)サン電設

〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1

TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751

工事名称:

具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）

図面名称:

特記仕様書（電気設備その1）

縮尺

S=N/S S=N/S

令和 年 月 日




作 図 者

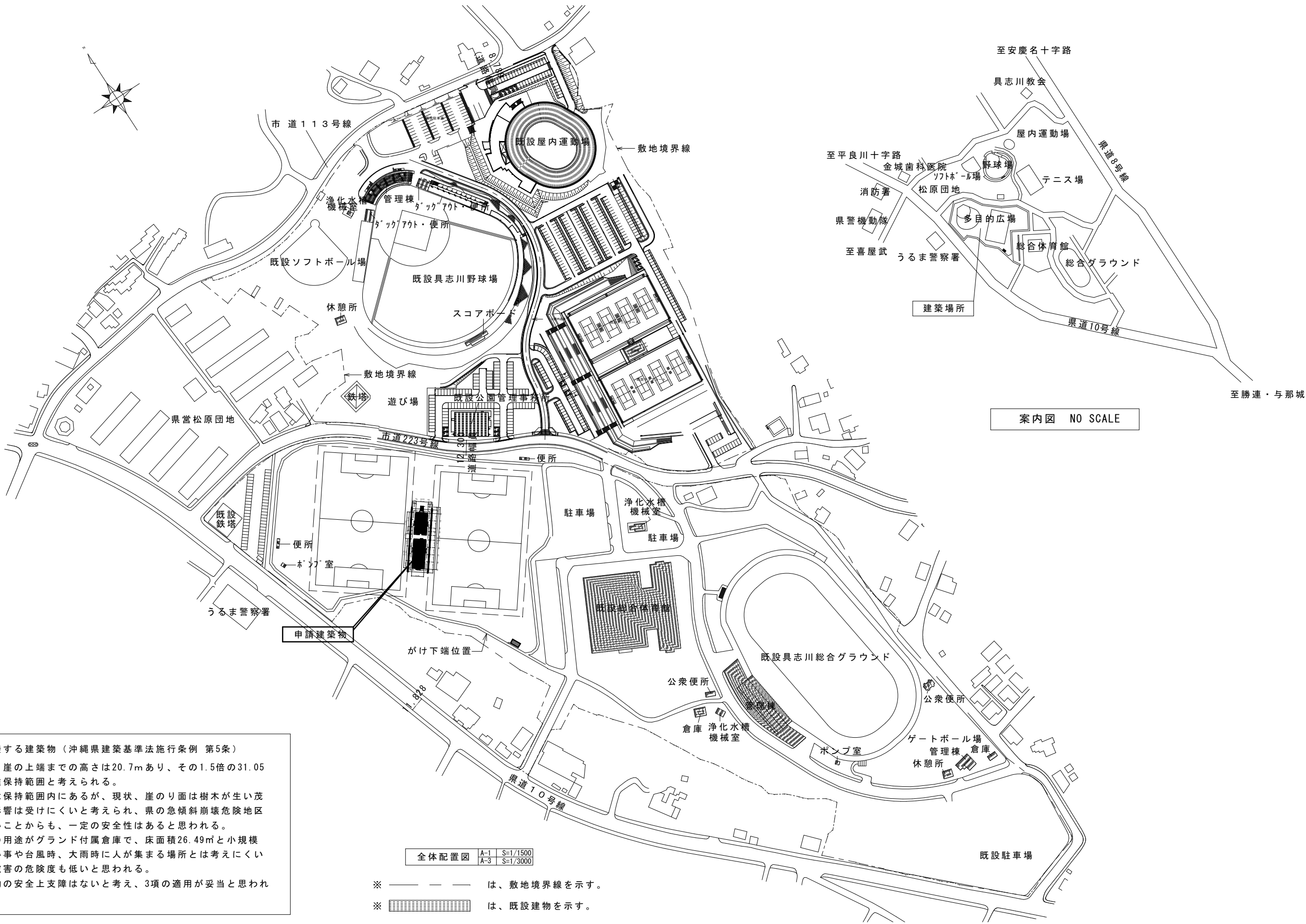
工事年度

図面番号

E-01

項目			特記事項				項目			特記事項				項目		特記事項											
										※請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督員との打合せにおいて定める。 イ 検査終了後の期間 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く）、事務手続、後片付け等のみが残っている契約工期中の期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。  (2) 主任技術者及び監理技術者の雇用関係について ア 建設業法第26条の規定により、工事現場に専任で配置する主任技術者又は監理技術者は、受注者と入札執行日以前に3か月以上の雇用関係が成立していなければならない。 イ 受注者は、着手届と共に工事現場に専任で配置する主任技術者又は監理技術者の雇用関係を証明する書類（健康保険被保険者証等の写し）を提出しなければならない。  (1) 主任技術者及び監理技術者の資格については、入札公告、現場説明資料等による。なお、入札公告、現場説明資料等で示されていない場合、主任技術者の資格は、以下による。 ※資格の区分1 次のイ又はロに掲げるもの イ 建設業法（昭和24年法律第100号）による技術検定（以下「技術検定」という。）のうち、1級の電気工事施工管理の検定種目に合格した者 ロ 技術士法（昭和58年法律第25号）による第二次試験のうち、技術部門を電気・電子部門又は建設部門に合格した者 ・資格の区分2 次のイ又はロに掲げるもの イ 技術検定のうち、1級又は2級の電気工事施工管理の検定種目に合格した者 ロ 資格の区分1のロに掲げる者 ・資格の区分3 次のイ又はロに掲げるもの イ 建設業法第7条第2号イ又はロに定める実務経験を有する者 ロ 昭和47年建設省告示第352号により、上記と同等以上の知識及び技術、技能を有すると認定された者 (2) 発注者へ資格を証明する資料を提出すること。  ※ 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（特例監理技術者）の配置を認める。この場合の要件は、現場説明による。 ・ 本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（特例監理技術者）の配置を認めない。 施工条件は、図示及び以下による。  ( 国道6路線及び県道7路線における警備業者が交通誘導警備業務を行う場合は、一級又は二級検定合格警備員を配置すること。（令和3年9月1日沖縄県公安委員会告示第38号）  (1) 「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」（平成9年7月31日建設省告示第1536号、最終改正平成13年4月9日国土交通省告示第487号）による建設機械を使用する。 (2) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は原則として「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付け建設省経機発第247号、最終改正平成22年3月18日付け国総施設第291号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。 一般工事用建設機械（ディーゼルエンジン出力7.5～260kW） ア バックホウ イ 車輪式トラクタショベル ウ ブルドーザ エ 発動発電機 オ 空気圧縮機 カ 油圧ユニット（基礎工事用機械で独立したもの） キ ローラ類 ク ホイールクレーン				○ 15 発生材の処理等 (1.3.9)		適切、安全な工事の実施のため、必要に応じ事前に施工調査を行う。（建物や周辺の状況等調査、残存物品調査、PCB、アスベスト等有害物質調査など） (1) マニフェストシステムを採用し、適正な収集、運搬及び処分を行う。 <table><tr><td></td><td>発生材の種類及び処理方法</td></tr><tr><td>引渡しを要するもの</td><td>・無 ・有（図示）</td></tr><tr><td>特別管理産業廃棄物</td><td>・無 ・有（図示） ※現場調査を行う</td></tr><tr><td>再利用を図るもの</td><td>・無 ・有（図示）</td></tr></table> (2) 本工事により発生する建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物は、産業廃棄物の処理に係る税（沖縄県産業廃棄物税）が課税されるので、適正に処理すること。 (3) 建設リサイクルの推進について 受注者は、工事着手前に「建設副産物情報交換システム」（以下、「G0BRIS」（ゴブリス）という。）により作成した、「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督職員に提出しなければならない。 また、受注者は、その計画書に従い建設廃棄物が適切に処理されたことを確認し、工事完成時に「G0BRIS」により作成した、「再資源化報告書」、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」を監督職員に提出しなければならない。  (4) 本工事で発生する建設廃棄物を現場外に搬出する場合、以下のいずれかとする。 ただし、島内、もしくは建設発生木材（伐採木を含む）・建設汚泥については工事現場から50km以内に以下の施設がない場合は、この限りではない。 ①搬出した廃棄物の種類を原材料とするゆいくる材を製造している再資源化施設へ搬出 ②搬出した廃棄物の種類を原材料とするゆいくる材の製造を行っていないが、そこで再資源化された後にゆいくる材製造業者へ出荷している施設へ搬出 (5) 本工事における再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、前に掲げる施設のうち、受入条件の合中から運搬費と処分費（平日受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、再資源化に要する費用の変更は行わない。 (6) アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水及び粉体の取扱基準について ア 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する濁水及び粉体（以下、「廃棄物」という。）については、廃棄物吸引機能を有する切断機械等により回収するものとする。回収された廃棄物については、関係機関等と協議の上、適正に処理するものとし、必要と認められる経費については変更契約できるものとする。 「適正に処理」ととは、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者（請負業者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正処理のために必要な廃棄物情報（成分性状等）を処理業者に提供することが必要である。なお、工事に際して特別な混入物が無ければ、下記HPに掲載されている「濁水及び粉体の分析結果」を用いても差し支えない。 http://www.pref.okinawa.lg.jp/site/kankyo/seibi/sangyo/asufaruto.html なお、受注者は、廃棄物の処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督職員から請求があった場合は提示しなければならない。 イ 発生する濁水(汚濁)に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する濁水の取扱基準について(通知)(平成24年3月28日付け土技第1257号)」に基づき、適正に処理すること。 ウ 発生する廃棄物に関しては「アスファルト舗装版切断に伴い発生する廃棄物の取扱いについて(通知)(平成25年1月17日付け土技第942号)」に基づき、適正に処理すること。 (7) 撤去前に内容物（燃料、冷媒、吸収液、廃油等）の回収を要する機器、配管等がある場合、撤去部に有害物質を含む材料（アスベスト、鉛、PCB等）が使用されている場合は、監督員と協議し、関係法令により適切に処置する。 (1) 次の工事関係保険に加入すること。なお保険の加入期間は、原則として工事着工日から工事完成期日後14日以上とする。 ※火災保険 ※組立保険 ※請負業者賠償責任保険 ・建設工事保険 ・労働災害総合保険 (2) 建設労災補償共済又はこれに準ずる共済、保険に加入し、契約後一か月以内に加入を証明するための書類を発注者に提出する。 (3) 建設業退職金共済制度に加入し、次の項目を遵守すること。 ア 掛金収納書を契約後原則一か月以内（電子申請方式による場合にあっては契約後原則40日以内）に発注者に提出する。 イ 当該建設現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識を掲示する。					発生材の種類及び処理方法	引渡しを要するもの	・無 ・有（図示）	特別管理産業廃棄物	・無 ・有（図示） ※現場調査を行う	再利用を図るもの	・無 ・有（図示）
	発生材の種類及び処理方法																										
引渡しを要するもの	・無 ・有（図示）																										
特別管理産業廃棄物	・無 ・有（図示） ※現場調査を行う																										
再利用を図るもの	・無 ・有（図示）																										
一般共通事項																											
○ 1 工事実績情報の登録 (1.1.4)			工事実績情報の登録を行う。ただし、請負代金額が500万円未満の工事については、登録を要しない。																								
○ 2 適用図書等 (1.1.6)			※公共建築工事標準仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） ※公共建築改修工事標準仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） ※公共建築設備工事標準図（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修） ※営繕工事写真撮影要領（平成31年版） ※（建築、電気設備、機械設備）工事監理指針（令和元年版）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修） ※建築材料・設備機材等品質性能評価事業（建築材料等・設備機材等）評価名簿（令和元年1月版）（一般社団法人公共建築協会）																								
○ 3 別契約の関連工事 (1.1.7)			(1) 関連工事との取り合いは、別表－1による。ただし、図示されたものを除く。 (2) 他工事の施工に支障をきたさないように、施工に必要な位置、寸法、数量等を速やかに明示し、円滑な施工に協力すること。																								
○ 4 工事の一時中止に係る事項 (1.1.9)			工事の一時中止に係る計画の作成 (1) 工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。 (2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。				○ 10 主任技術者等の資格																				
5 工事の余裕期間			(1) 本工事は余裕期間として【 日間】を設定した工事である。なお、余裕期間の設定にかかる積算上の割増は考慮していない。 (2) CORINS登録については、実工期期間にて技術者の従事期間の登録を行うこと。 (3) 余裕期間における現場代理人、主任技術者又は監理技術者の配置は、不要とする。 (4) 受注者は、契約書第3条に基づき提出する工程表は、余裕期間を記入したものととする。 (5) 受注者は、着手関係書類（工程表、請負代金内訳書を除く）について、実工期の始期に提出するものとする。 (6) 受注者は、余裕期間内においては資材の搬入、仮設物の設置等工事の着手を行ってはならない。ただし、余裕期間内に施工体制等及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議を行い、速やかに工事着手するとともに、着手関係書類を提出するものとする。 (7) 実工期の始期に変更が生じた場合は、全体工期の変更協議を行う。 (8) 受注者は、契約書第35条第1項の規定にかかわらず、実工期の始期以降でなければ、発注者に対して前払金の支払いを請求することはできない。 図示された範囲は、令和 年 月 日までに完了すること。				○ 11 監理技術者の兼務（特例監理技術者の配置）																				
6 概成工期 (1.2.1)							12 施工条件 (1.3.3)																				
○ 7 施工図等 (1.2.3)			(1) 施工図等の著作権に関わる当該建築物に限る使用权は、発注者へ移譲するものとする。 (2) 受注者は施工に先立ち各工事間の施工計画を調整、検討するため、各室の平面図、展開図、天井伏図（各1/50程度）及び必要な部位の断面図を作成の上、監督員に各工事の必要な内容を記載した総合図を提出し確認を受ける。ただし、監督員より総合図の作成を要しない旨の指示がある場合はこの限りでない。 (3) 施工計画書及び主要機材の製作図並びに施工図は監督員の指示する時期に提出する。ただし、監督員の指示がない場合は、原則として施工計画書は契約後30日以内、製作図及び施工図は工事着工前までに提出し承諾を受ける。																								
○ 8 設計図CADデータの貸与			本工事では発注者から受注者に対し設計図CADデータを貸与する。なお、貸与されたCADデータを本工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。				○ 14 施工中の環境保全等 (1.3.8)																				
○ 9 施工管理体制 (1.3.1)			(1) 工事請負代金額が3,500万円以上（建築一式工事の場合7,000万円以上）の工事については、主任技術者又は監理技術者を現場ごと専任で配置する。なお、専任を要しない期間は、次のとおりとする。 ア 現場施工に着手するまでの期間 ・請負契約の締結の日の翌日から平成 年 月 日までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。																								
訂正			平成 年 月 日 平成 年 月 日 平成 年 月 日				御承認印				平成 年 月 日 平成 年 月 日 平成 年 月 日 平成 年 月 日 平成 年 月 日 平成 年 月 日				施 工												
															沖縄県知事許可（特-27）第11428号 (株)サン電設 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1 TEL(098)974-8750 FAX(098)974-8751												
															工事名称： 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）												
															図面名称： 特記仕様書（電気設備その2）												
															縮尺 S=N/S S=N/S												
															令和 年 月 日 工事年度 作 図 者												
															図面番号 E-02												

項目			特記事項			項目			特記事項			特記事項																																																																																																																																																																																																																	
○	17	ゆいくる材について	ウ 未加入下請事業者に対する加入を指導する。	(1) ゆいくる材の利用 ア 本工事で使用するリサイクル資材は、特定建設資材廃棄物を原材料とするゆいくる材に限り、原則「ゆいくる材」とする。それ以外を原材料とするゆいくる材は率先して使用することとする。 イ ゆいくる材がない離島等での工事の場合は、ゆいくる材以外の再生資材を使用できる。この場合においても受注者は、「ゆいくる材品質管理要領」に準じて品質管理を実施しなければならない。 ウ ゆいくる材の在庫がない等により使用することができない場合は、新材を使用する。	○ 22 情報共有システムの使用	一本工事は、沖縄県が指定する情報共有システムを使用する。 (1) 現場事務所等に情報共有システムが使用可能な以下に示す程度のインターネット環境を整えること。なお、現場条件等により当該整備が不可能な場合は、監督員と協議すること。 【インターネット環境】：ブロードバンド回線 【パソコンOS】：Microsoft Windows 8.1／10 【推奨ブラウザ】：Internet Explorer 11 情報共有システムとは、工事期間中において受発注者間でインターネットを介して協議簿、図面等の各種データのやり取りを行い、情報共有サーバーを用いてそれらのデータを共有・交換するものである。 (2) 受注者は沖縄県GALSシステムの利用にあつては、1件当たり67,000円に消費税相当額を加えた使用許諾料を「沖縄県GALSシステム運営業務」を受託している者に支払うこと。	別表ー１（関連工事との取り扱い）																																																																																																																																																																																																																						
			<table><tr><th colspan="2">工事内容</th><th>本工事</th><th colspan="2">別途工事</th></tr><tr><th></th><th></th><th>電気</th><th>機械</th><th>建築</th></tr><tr><td rowspan="4">機器の基礎</td><td>屋内設置（架台、アンカーボルトを除く）</td><td>・</td><td></td><td>※</td></tr><tr><td>屋上設置（架台、アンカーボルトを除く）</td><td>・</td><td></td><td>※</td></tr><tr><td>屋外設置（架台、アンカーボルトを除く）</td><td>※</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>架台、アンカーボルト</td><td>※</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td rowspan="3">貫通スリーブ（はり、床、壁）</td><td>スリーブ</td><td>※</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>補強鉄筋</td><td>・</td><td></td><td>※</td></tr><tr><td>スリーブの穴埋め</td><td>※</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td rowspan="3">箱入れ（はり、床、壁）</td><td>箱入れ</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>補強鉄筋</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>型枠の穴埋め</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td rowspan="2">天井、壁の切り込み</td><td>墨出し</td><td>※</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>下地組み、ボード類切り込み（埋込照明器具等）</td><td>○</td><td></td><td>※</td></tr><tr><td>開口部補強</td><td>軽量鉄骨天井、壁下地</td><td>・</td><td></td><td>※</td></tr><tr><td>インサート</td><td>インサート</td><td>※</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>換気扇の取付枠</td><td>換気扇の取付枠</td><td>・</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td rowspan="8">電気配管配線</td><td>機器付属の制御盤及び操作盤以降の配管、配線</td><td>・</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td>機器付属の制御盤及び操作盤への電源供給配管、配線</td><td>※</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>天井吊り機器（空調機、空調換気扇）の本体と操作スイッチ間の配管</td><td>※</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>上記の配線</td><td>・</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td>パッケージ型空調機などで屋内機と屋外機との間の配管</td><td>※</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>上記の配線</td><td>・</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td>電極棒及びフロートスイッチの本体</td><td>・</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td>上記の配管、配線</td><td>※</td><td>○</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">自動制御</td><td>電気配管</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>電気配線</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>電源供給</td><td>※</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">浄化槽</td><td>操作盤までの１次側電気工事</td><td>※</td><td>・</td><td></td></tr><tr><td>操作盤以降の２次側電気工事</td><td>・</td><td>※</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">建具類駆動装置</td><td>建具類電動駆動装置の２次配線及び操作スイッチ</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>上記の配管</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td rowspan="2">自動閉鎖装置</td><td>自動閉鎖装置取り付け箇所への切り込み及び補強</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td>上記の配管、配線</td><td>・</td><td></td><td>・</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td colspan="12">※配線は接続を含むものとする。</td></tr><tr><td rowspan="3">訂正</td><td>平成 年 月 日</td><td></td><td>平成 年 月 日</td><td></td><td rowspan="3">記事</td><td rowspan="3">御承認印</td><td>平成 年 月 日</td><td>平成 年 月 日</td><td>平成 年 月 日</td><td>平成 年 月 日</td><td>平成 年 月 日</td><td>施工</td><td>沖縄県知事許可（特-27）第11428号</td><td rowspan="3"> <b>(株)サン電設</b> 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751</td><td rowspan="3">工事名称： <b>具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）</b></td><td>令和 年 月 日</td><td>工事年度</td></tr><tr><td>平成 年 月 日</td><td></td><td>平成 年 月 日</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>作 図 者</td><td></td></tr><tr><td>平成 年 月 日</td><td></td><td>平成 年 月 日</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>縮 尺 S=N/S S=N/S</td><td>図面番号 E-03</td></tr></table>					工事内容		本工事	別途工事				電気	機械	建築	機器の基礎	屋内設置（架台、アンカーボルトを除く）	・		※	屋上設置（架台、アンカーボルトを除く）	・		※	屋外設置（架台、アンカーボルトを除く）	※		・	架台、アンカーボルト	※		・	貫通スリーブ（はり、床、壁）	スリーブ	※		・	補強鉄筋	・		※	スリーブの穴埋め	※		・	箱入れ（はり、床、壁）	箱入れ	・		・	補強鉄筋	・		・	型枠の穴埋め	・		・	天井、壁の切り込み	墨出し	※		・	下地組み、ボード類切り込み（埋込照明器具等）	○		※	開口部補強	軽量鉄骨天井、壁下地	・		※	インサート	インサート	※		・	換気扇の取付枠	換気扇の取付枠	・	※		電気配管配線	機器付属の制御盤及び操作盤以降の配管、配線	・	※		機器付属の制御盤及び操作盤への電源供給配管、配線	※	・		天井吊り機器（空調機、空調換気扇）の本体と操作スイッチ間の配管	※	・		上記の配線	・	※		パッケージ型空調機などで屋内機と屋外機との間の配管	※	・		上記の配線	・	※		電極棒及びフロートスイッチの本体	・	※		上記の配管、配線	※	○		自動制御	電気配管	・	・		電気配線	・	・		電源供給	※	・		浄化槽	操作盤までの１次側電気工事	※	・		操作盤以降の２次側電気工事	・	※		建具類駆動装置	建具類電動駆動装置の２次配線及び操作スイッチ	・		・	上記の配管	・		・	自動閉鎖装置	自動閉鎖装置取り付け箇所への切り込み及び補強	・		・	上記の配管、配線	・		・													※配線は接続を含むものとする。												訂正	平成 年 月 日		平成 年 月 日		記事	御承認印	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	施工	沖縄県知事許可（特-27）第11428号	 <b>(株)サン電設</b> 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称： <b>具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）</b>	令和 年 月 日	工事年度	平成 年 月 日		平成 年 月 日						作 図 者		平成 年 月 日		平成 年 月 日						縮 尺 S=N/S S=N/S	図面番号 E-03		
			工事内容			本工事		別途工事																																																																																																																																																																																																																					
								電気	機械	建築																																																																																																																																																																																																																			
機器の基礎	屋内設置（架台、アンカーボルトを除く）	・		※																																																																																																																																																																																																																									
	屋上設置（架台、アンカーボルトを除く）	・		※																																																																																																																																																																																																																									
	屋外設置（架台、アンカーボルトを除く）	※		・																																																																																																																																																																																																																									
	架台、アンカーボルト	※		・																																																																																																																																																																																																																									
貫通スリーブ（はり、床、壁）	スリーブ	※		・																																																																																																																																																																																																																									
	補強鉄筋	・		※																																																																																																																																																																																																																									
	スリーブの穴埋め	※		・																																																																																																																																																																																																																									
箱入れ（はり、床、壁）	箱入れ	・		・																																																																																																																																																																																																																									
	補強鉄筋	・		・																																																																																																																																																																																																																									
	型枠の穴埋め	・		・																																																																																																																																																																																																																									
天井、壁の切り込み	墨出し	※		・																																																																																																																																																																																																																									
	下地組み、ボード類切り込み（埋込照明器具等）	○		※																																																																																																																																																																																																																									
開口部補強	軽量鉄骨天井、壁下地	・		※																																																																																																																																																																																																																									
インサート	インサート	※		・																																																																																																																																																																																																																									
換気扇の取付枠	換気扇の取付枠	・	※																																																																																																																																																																																																																										
電気配管配線	機器付属の制御盤及び操作盤以降の配管、配線	・	※																																																																																																																																																																																																																										
	機器付属の制御盤及び操作盤への電源供給配管、配線	※	・																																																																																																																																																																																																																										
	天井吊り機器（空調機、空調換気扇）の本体と操作スイッチ間の配管	※	・																																																																																																																																																																																																																										
	上記の配線	・	※																																																																																																																																																																																																																										
	パッケージ型空調機などで屋内機と屋外機との間の配管	※	・																																																																																																																																																																																																																										
	上記の配線	・	※																																																																																																																																																																																																																										
	電極棒及びフロートスイッチの本体	・	※																																																																																																																																																																																																																										
	上記の配管、配線	※	○																																																																																																																																																																																																																										
自動制御	電気配管	・	・																																																																																																																																																																																																																										
	電気配線	・	・																																																																																																																																																																																																																										
	電源供給	※	・																																																																																																																																																																																																																										
浄化槽	操作盤までの１次側電気工事	※	・																																																																																																																																																																																																																										
	操作盤以降の２次側電気工事	・	※																																																																																																																																																																																																																										
建具類駆動装置	建具類電動駆動装置の２次配線及び操作スイッチ	・		・																																																																																																																																																																																																																									
	上記の配管	・		・																																																																																																																																																																																																																									
自動閉鎖装置	自動閉鎖装置取り付け箇所への切り込み及び補強	・		・																																																																																																																																																																																																																									
	上記の配管、配線	・		・																																																																																																																																																																																																																									
※配線は接続を含むものとする。																																																																																																																																																																																																																													
訂正	平成 年 月 日		平成 年 月 日		記事	御承認印	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	施工	沖縄県知事許可（特-27）第11428号	 <b>(株)サン電設</b> 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称： <b>具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）</b>	令和 年 月 日	工事年度																																																																																																																																																																																																												
	平成 年 月 日		平成 年 月 日								作 図 者																																																																																																																																																																																																																		
	平成 年 月 日		平成 年 月 日								縮 尺 S=N/S S=N/S	図面番号 E-03																																																																																																																																																																																																																	

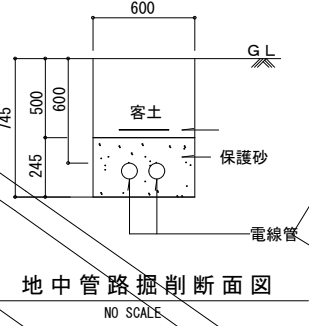
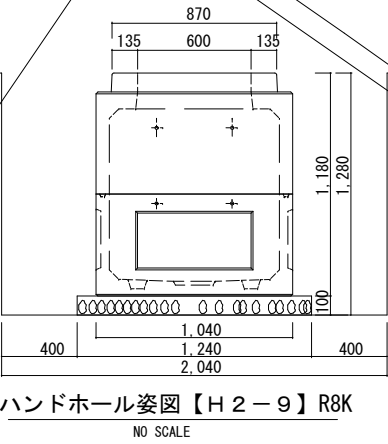
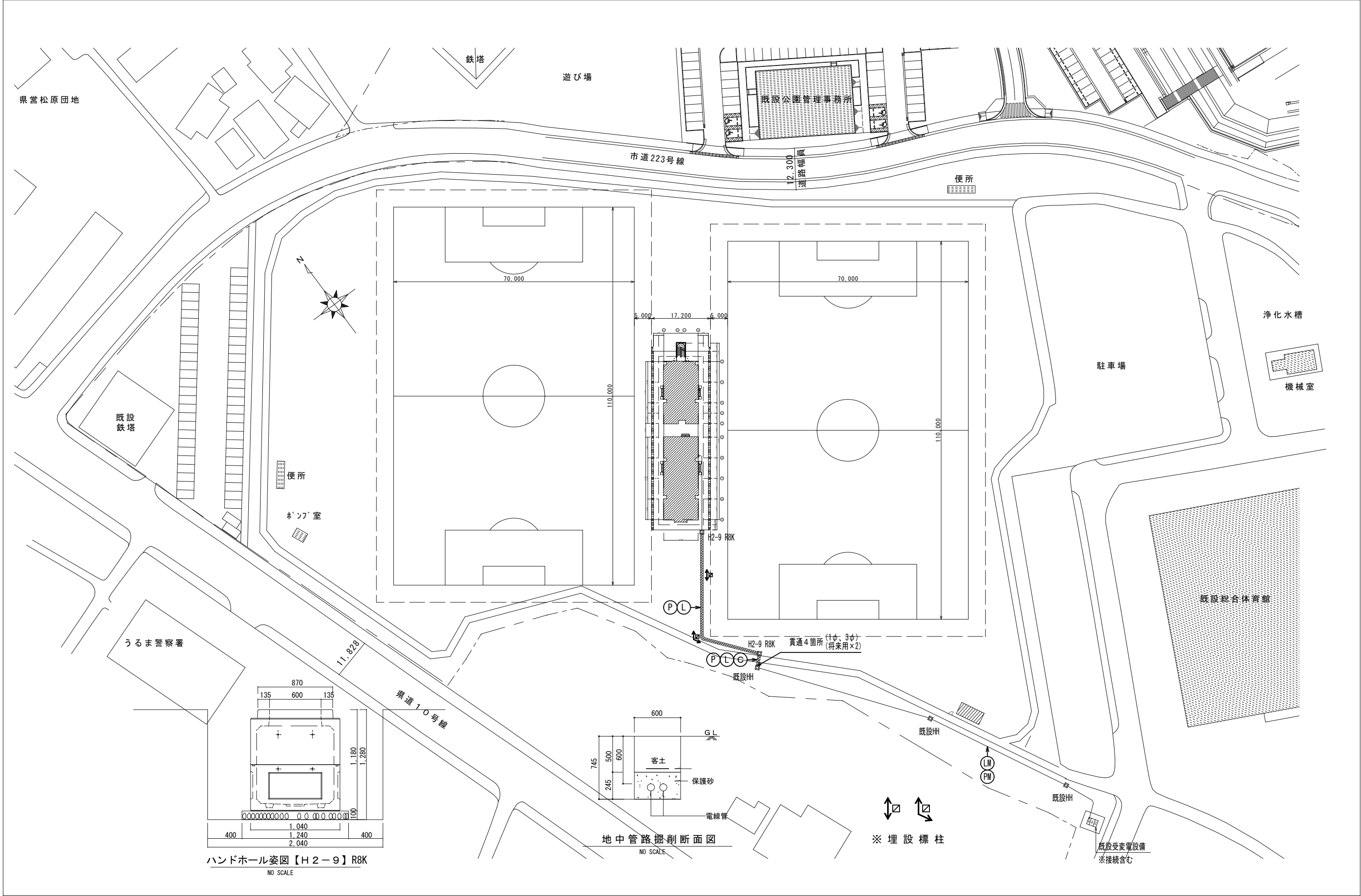


◆がけに近接する建築物（沖縄県建築基準法施行条例 第5条）  
建物敷地から崖の上端までの高さは20.7mあり、その1.5倍の31.05mが水平距離保持範囲と考えられる。  
申請建築物は保持範囲内にあるが、現状、崖のり面は樹木が生い茂り、雨水の影響は受けにくいと考えられ、県の急傾斜崩壊危険地区の指定がないことから、一定の安全性はあると思われる。  
また、建物の用途がグラウンド付属倉庫で、床面積26.49㎡と小規模で居室が無い事や台風時、大雨時に人が集まる場所とは考えにくい事から人命被害の危険度も低いと思われる。  
よって建築物の安全上支障はないと考え、3項の適用が妥当と思われる。

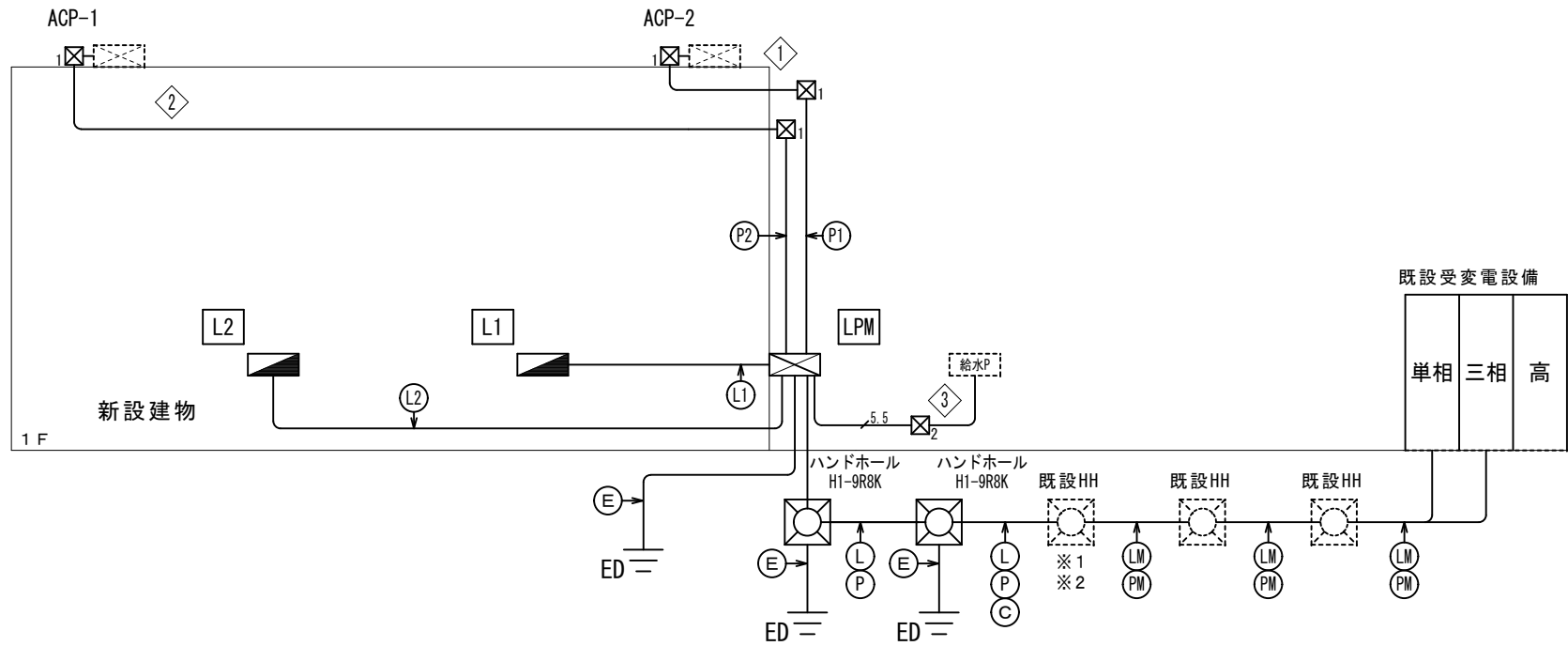
全体配置図 A-1 S=1/1500  
A-3 S=1/3000

※ — — — は、敷地境界線を示す。  
※ [Hatched Box] は、既設建物を示す。

訂正	平成 年 月 日		平成 年 月 日		記事	御承認印	年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日	施工 沖縄県知事許可（特-27）第11428号 <b>（株）サン電設</b> 〒904-2231 沖縄県うるま市字塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称： <b>具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）</b>	令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日		平成 年 月 日							作 園 者	
	平成 年 月 日		平成 年 月 日						図面名称： <b>全体配置図</b>	縮 尺 S=1/1500 S=1/3000	図面番号 E-04



訂 正	平成 年 月 日	平成 年 月 日	記 事	御 承 認 印	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	施 工	沖縄県知事許可 (特-27) 第11428号	工事名称 : 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事 (電気)	令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日	平成 年 月 日												作 図 者	
	平成 年 月 日	平成 年 月 日													
												図面名称 : 構内配線図	縮 尺 S=1/500 S=1/1000	図面番号 E-05	



幹線設備系統図

記号	名称	備考
ⓁⓂ	1φ EM-CET38sq (既設管路)	接続含む ※1
ⓂⓂ	3φ EM-CET100sq (既設管路)	接続含む ※2
Ⓛ	1φ EM-CET38sq (FEP50・HIVE54)	
Ⓟ	3φ EM-CET100sq (FEP65・HIVE70)	
Ⓛ1	1φ EM-CET14sq E5.5 (VE36)	屋外立上り (HIVE) とする
Ⓛ2	1φ EM-CET38sq E5.5 (VE54)	屋外立上り (HIVE) とする
Ⓟ1	3φ EM-CET38sqE8 (コロガン・VE54)	ACP-2
Ⓟ2	3φ EM-CET38sqE8 (コロガン・VE54)	ACP-1
ⓔ	1E14sq (VE16) (14φ - 1500L)	
5.5	3φ EM-CE5.5-3C E1.6 (PF28)	
Ⓒ	将来用予備配管 (FEP50・FEP65)	

- Ⓛ1

ブルボックス SUS製 WP 300×300×200
- Ⓛ2

ブルボックス SUS製 WP 150×150×100
- Ⓛ

電灯動力開閉器盤 ステン製 分電盤表参照
- Ⓜ

電灯分電盤 銅板製 分電盤表参照
- Ⓛ

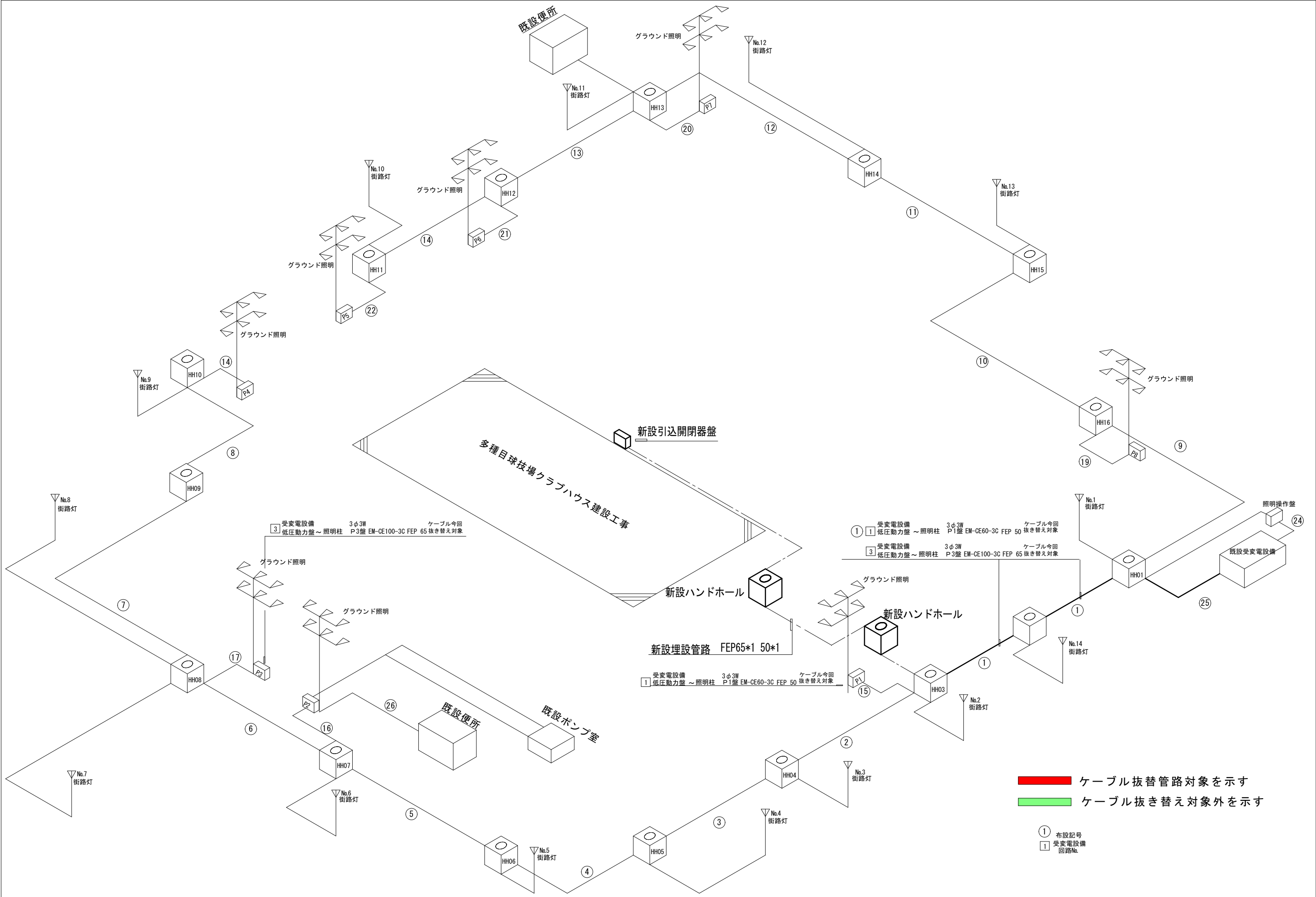
空調機 (別途工事)
- 給水P

給水ポンプ制御盤 機械設備工事

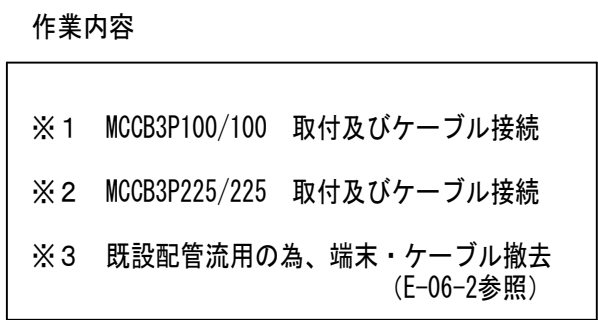
※1 今回工事にて既設照明柱用P-1盤  
FEP50を切断・防水処理後流用


※2 今回工事にて既設照明柱用P-3盤  
FEP65を切断・防水処理後流用

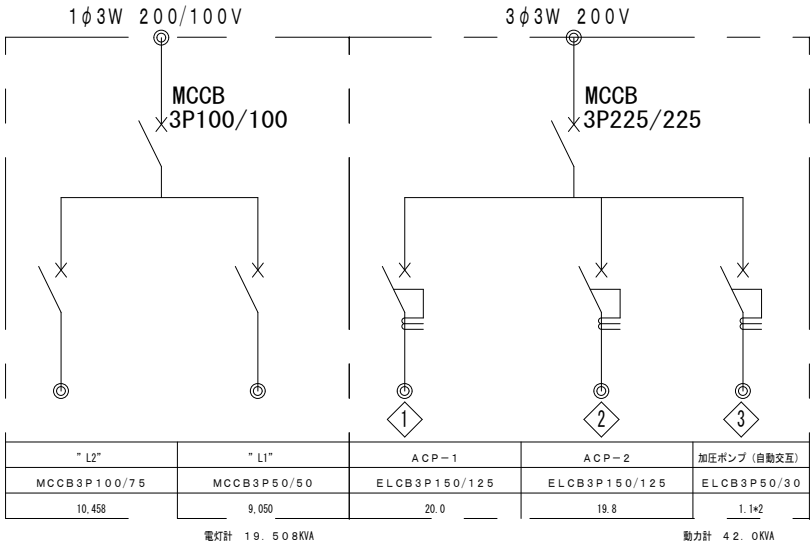




訂正	平成 年 月 日	平成 年 月 日	記 事	御 承 認 印	年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 施 工	沖縄県知事許可 (特-27) 第11428号 (株)サン電設 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋5 0 8 - 1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称 : 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事 (電気)	令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日	平成 年 月 日						作 図 者	
	平成 年 月 日	平成 年 月 日						縮 尺 S=N/S S=N/S	図面番号 E-06-2

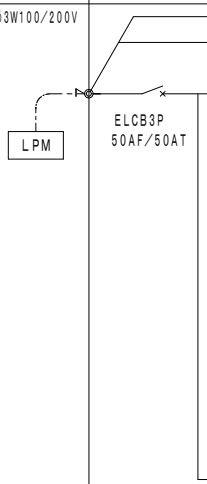

$$\times 1$$

訂 正	平成 年 月 日	平成 年 月 日	記 事	御 承 認 印	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	<div>  <p>沖縄県知事許可 (特-27)第11428号</p> <p><b>(株)サン電設</b></p> <p>〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1</p> <p>TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751</p> </div>	<div> <p>工事名称： 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）</p> <p>図面名称： 既設受変電設備改修図</p> </div>	令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日	平成 年 月 日			年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	作 図 者			縮 尺 S=N/S S=N/S	図面番号 E-07
	平成 年 月 日	平成 年 月 日			年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日					



屋外露出防水型（ステンレス製）

電灯動力開閉器盤 LPM

盤 名 称 盤 形 式 幹 線 番 号 幹 線 サイズ	電 気 方 式 主 幹 容 量	回 路 番 号	電 圧 ( V )	分 岐 開 閉 器				負 荷 名 称	負 荷 容 量 ( V A )	備 考	
				MCCB ELCB	P	AF / AT	RRV				
1φ3W100/200V		Ⓐ	100	MCCB	2	50/20		自火報受信機	6		
		Ⓑ	100	MCCB	2	50/20		放送	4		
		①	100	ELCB	2	50/20		電灯	600		
		②	100	ELCB	2	50/20		電灯	1,000		
		③	100	MCCB	2	50/20		コンセント	600	4個	
		④	100	MCCB	2	50/20		コンセント	450	3個	
		⑤	100	MCCB	2	50/20		コンセント	300	2個	
		⑥	100	ELCB	2	50/20		湯沸し器コン	800	1個	
		⑦	100	ELCB	2	50/20		自動販売機×1	600	1個	
		⑧	100	ELCB	2	50/20		製氷機コン(将来用)	150	1個	
		⑨	100	ELCB	2	50/20		コンセント	300	2個	
		⑩	100	ELCB	2	50/20		自動販売機×2	1,200	2個	
		⑪	100	ELCB	2	50/20		自動販売機×2	1,200	2個	
		⑫	100	MCCB	2	50/20		集中コン	10		
		⑬	200	ELCB	2	50/20		室内機	420		
		⑭	100	ELCB	2	50/20		熱交換機	410		
		⑮	100	MCCB	2	50/20		ヨビ	500		
		⑯	100	MCCB	2	50/20		ヨビ	500		

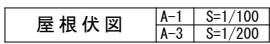
盤 名 称 盤 形 式 幹 線 番 号 幹 線 サイズ	電 気 方 式  主 幹 容 量	回 路 番 号	電 圧  ( V )	分 岐 開 閉 器				負 荷 名 称	負 荷 容 量  ( V A )	備 考
				MCCB ELCB	P	AF / AT	RRV			
1φ3W100/200V										
		①	100	ELCB	2	50/20	電 灯	800		
		②	100	ELCB	2	50/20	電 灯	800		
		③	100	MCCB	2	50/20	コ ン セ ント	600	4個	
		④	100	ELCB	2	50/20	湯 沸 し 器 コ ン	800	1個	
		⑤	100	MCCB	2	50/20	コ ン セ ント	600	4個	
		⑥	100	ELCB	2	50/20	男 子 コ ン セ ント	750	5個	
		⑦	100	ELCB	2	50/20	多 目 的 ト イ レ コ ン	1,260	2個	
		⑧	100	ELCB	2	50/20	女 子 コ ン セ ント	960	3個	
		⑨	100	ELCB	2	50/20	ハ ン ド ド ラ イ ヤ ー	650		
		⑩	100	ELCB	2	50/20	ハ ン ド ド ラ イ ヤ ー	650		
		⑪	100	ELCB	2	50/20	ハ ン ド ド ラ イ ヤ ー	650		
		⑫	100	ELCB	2	50/20	屋 外 コ ン セ ント	300	2個	
		⑬	200	ELCB	2	50/20	室 内 機	440		
⑭	100	ELCB	2	50/20	熱 交 換 器	198				
⑮	100	MCCB	2	50/20	ヨ ビ	500				
⑯	100	MCCB	2	50/20	ヨ ビ	500				

訂 正	平成 年 月 日		平成 年 月 日		記 事	御 承 認 印	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	施 工  沖縄県知事許可 (特-27) 第11428号 (株) サン 電 設 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称 : 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事 (電気)		令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日		平成 年 月 日										図面名称 : 分電盤表		縮 尺 S=N/S S=N/S	図面番号 E-08
	平成 年 月 日		平成 年 月 日													

A	LSS9-4-30 LN	B	LSS9-4-65 LN	C	LSS9MP/RP-4-22 LN	D	LSS9MP/RP-2-14 LN
<div>24. 1W 昼白色(5000K) 3, 200lm</div> <div></div> <div>ロッカー室</div>		<div>44. 1W 昼白色(5000K) 6, 900lm</div> <div></div> <div>医務室・会議室・審判室</div>		<div>16. 9W 昼白色(5000K) 2, 500lm 防湿型</div> <div></div> <div>シャワー室1, 2・通路・倉庫</div>		<div>11. 4W 昼白色(5000K) 1, 550lm 防湿型</div> <div></div> <div>シャワー室3</div>	
E	LRS1-08 LN	F	LRS1-17 LN	G	EL-VE1713C	H	EL-WCE2600C
<div>6. 9W 昼白色(5000K) Φ150 960lm</div> <div></div> <div>男子トイレ・女子トイレ</div>		<div>15. 3W 昼白色(5000K) Φ150 1, 940lm</div> <div></div> <div>多目的トイレ</div>		<div>LED電球×2 15. 2W 電球色 1, 520lm</div> <div></div> <div>トイレブラケット</div>		<div>7. 2W 電球色 810lm</div> <div></div> <div>シャワー室ブラケット</div>	
I	LSS1-2-15 LN	※1. 消費電力は、JIS C8105-3の測定法による。					
<div>11. 4W 昼白色(5000K) 1, 600lm</div> <div></div> <div>会議室展示棚</div>							

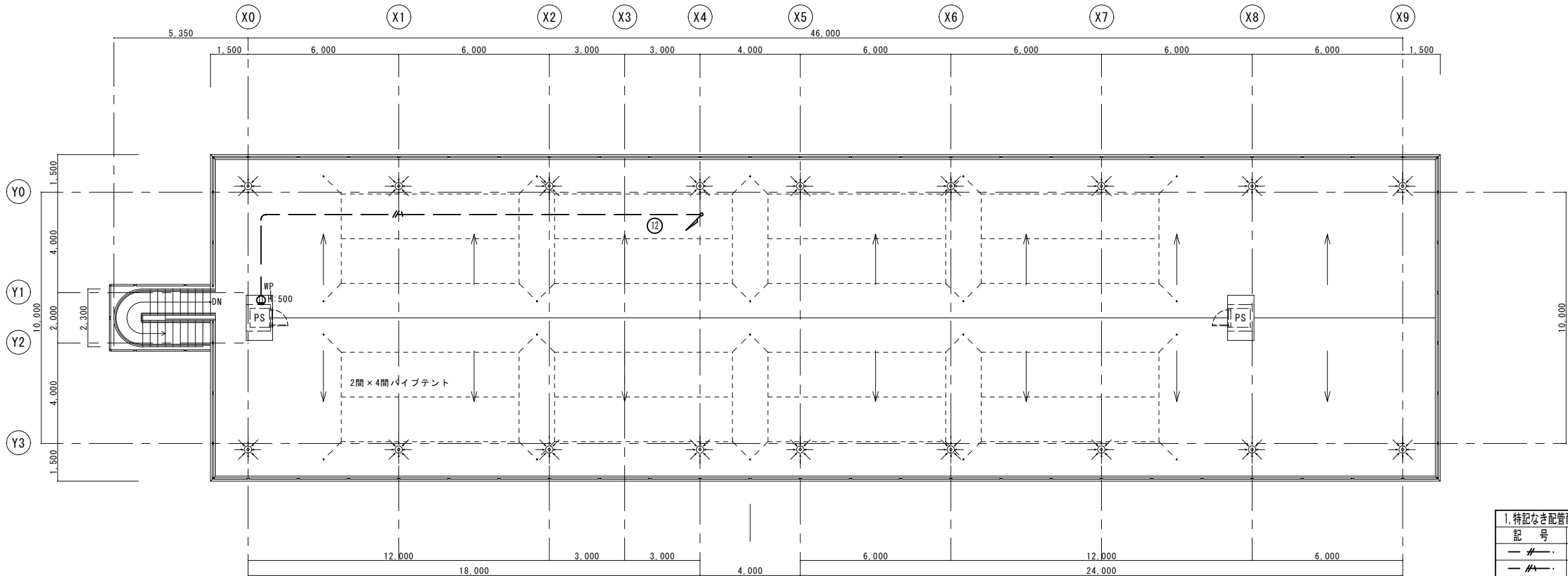
凡	例
	照明器具 LEDライト
	照明器具 LEDライト ボックス有
	照明器具 シーリングライト
	照明器具 ブラケット
	照明器具 ダウンライト
	埋込スイッチ新金プレート製 連用型1P-15A
	埋込スイッチ新金プレート製 連用型3W-15A
	埋込スイッチ新金プレート製 パイロットランプ付
	自動点滅器 光電式
	センサー用スイッチ 参考品番：WTC5820W
	人感センサー親 参考品番：WTK4431
	人感センサー子 参考品番：WTK4911
	埋込コンセント新金プレート製 2P-15A×2
	埋込コンセント新金プレート製 2P-15AE×2、ET付
	埋込コンセント新金プレート製 2P-15AE×2、E付
	埋込コンセント 防水型2P-15AE×1、ET付
	埋込コンセント 2P-15AE×2、ET付（防滴プレート付）
	アップコン丸型（アルミダイガスト製） 参考品番：DU5140PV
	ブラנקプレート 新金プレート
	防雨入線プレート
	湯沸器用リモコン 取付は機械設備工事
	集中リモコン（別途工事）
	空調リモコン（別途工事）
	熱交換器リモコン（別途工事）
	電灯動力開閉器盤
	電灯分電盤
	接地工事D種
	配管配線 天井隠ぺい、天井ふところ内
	配管配線 床埋込
	配管配線 露出
	配管配線 地中埋設
	配管配線 床面露出
	配管配線 立上げ、素通し 立下げ

訂正	平成 年 月 日		平成 年 月 日		記事	御承認印	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	施 工 沖縄県知事許可（特-27）第11428号  <b>（株）サン電設</b> 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称： 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）		令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日		平成 年 月 日											作 図 者		
	平成 年 月 日		平成 年 月 日											図面名称： 照明器具姿図及び凡例	縮 尺 S=N/S S=N/S	



5. 躯体貫通部分・立上り・立下りは、電線管にて保護すること。

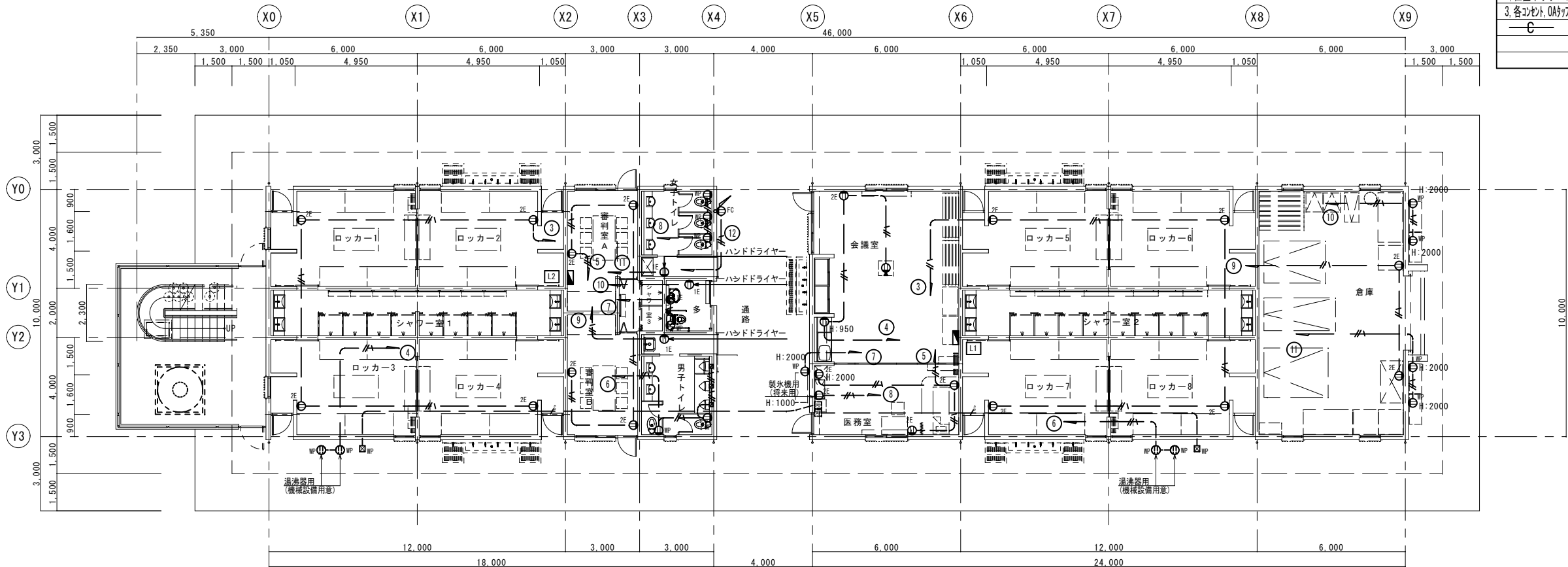
訂 正	平成 年 月 日	平成 年 月 日	記 事	御 承 認 印	年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日	施 工   <b>(株) サン電設</b> 〒904-2231 沖縄県うるま市字塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	沖縄県知事許可 (特-27) 第11428号		工事名称 : 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事 (電気)		令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日	平成 年 月 日							作 図 者			
	平成 年 月 日	平成 年 月 日							図面名称 : 1 階屋上階幹線設備配線図		縮 尺 S=1/100 S=1/200	図面番号 E-10



屋根伏図

A-1	S=1/100
A-3	S=1/200

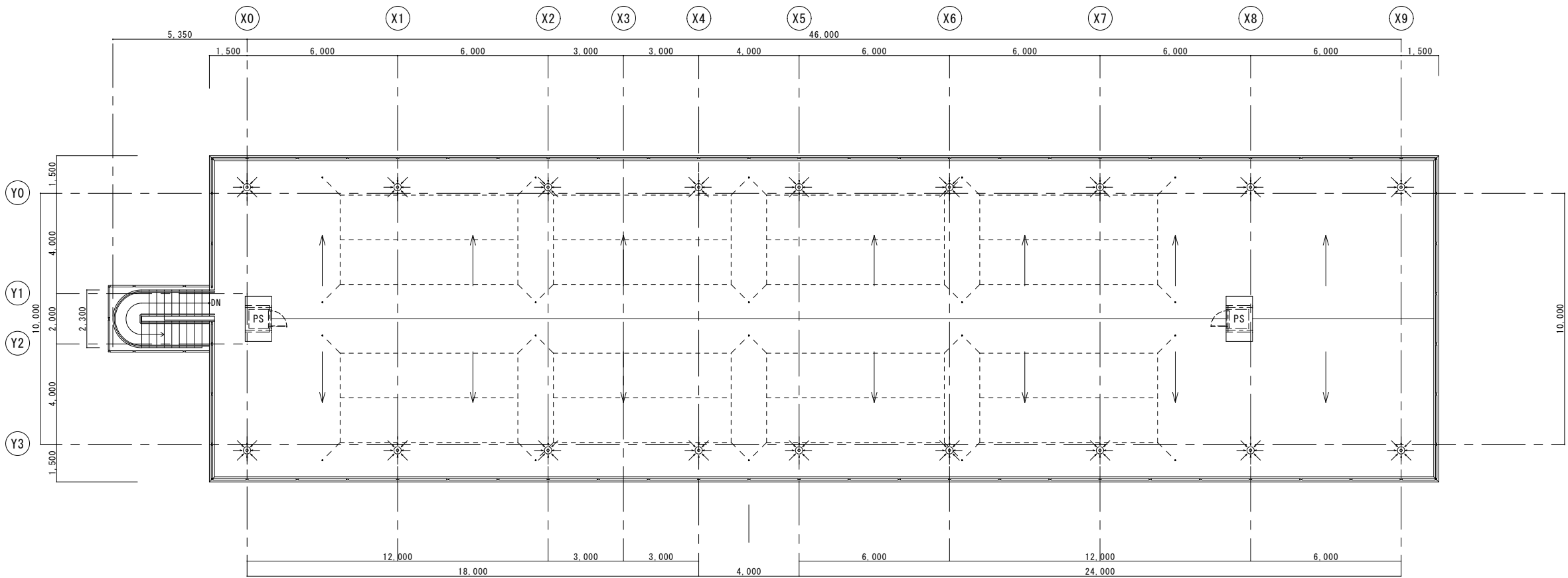
1. 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	電線・ケーブル・電線管	備考
— # —	EM-1E2. 0×2 (16) PF	天井内30ガシ
— // —	EM-1E2. 0×2 E2. 0 (16) PF	天井内30ガシ
— H —	EM-1E2. 0×4 E2. 0 (22) PF	天井内へ
— / —	EM-OEE1. 25-2C (PF16)	
— / —	EM-EEF2. 0-3C (30ガシ)	
2. 位置ボックスに関しては全てVE製とする		
3. 各コンセント、0Aタップ、ハネシ、ポイントボックスには分電盤名、回路名を表示すること。		
— C —	(16) PF	天井内へ



平面図

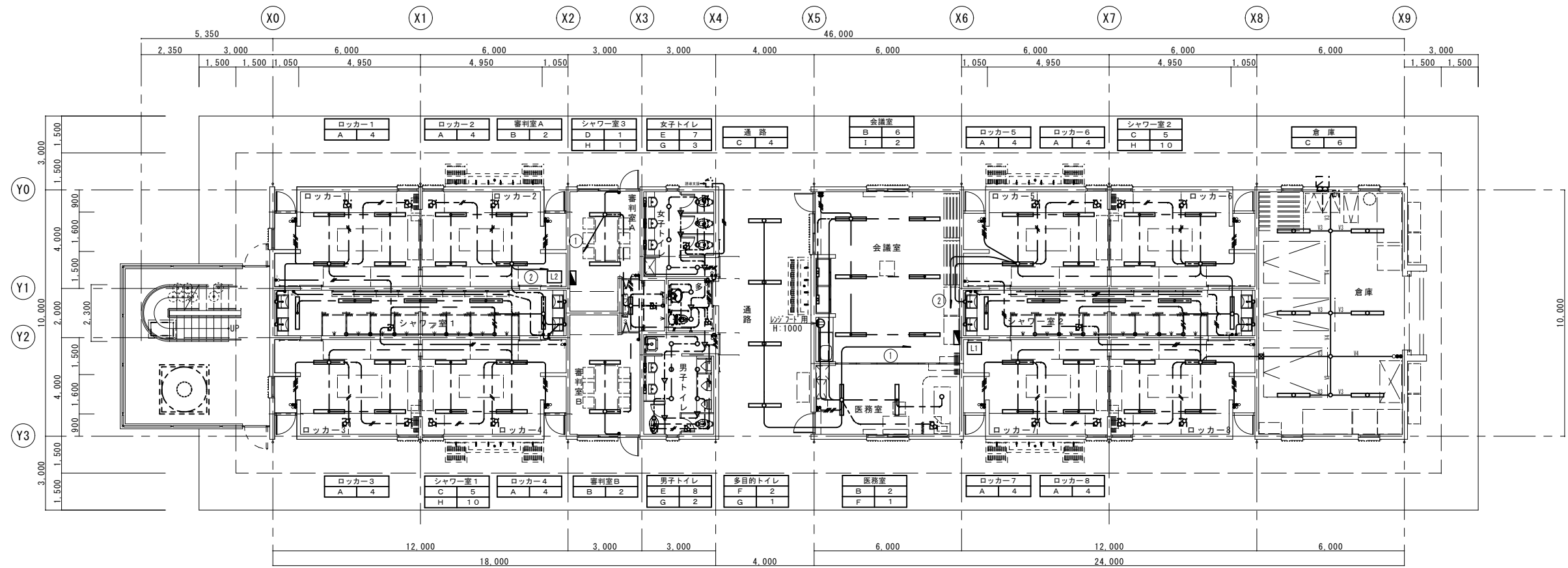
A-1	S=1/100
A-3	S=1/200

訂 正	平成 年 月 日		平成 年 月 日	記事	御承認印	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	施 工  沖縄県知事許可 (特-27) 第11428号  (株) サン電設 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称 : 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事 (電気)			令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日		平成 年 月 日											作 図 者			
	平成 年 月 日		平成 年 月 日											図面名称 : 1階屋上階コンセント設備配線図	縮 尺 S=1/100 S=1/200		図面番号 E-11



屋根伏図

A-1	S=1/100
A-3	S=1/200



平面図

A-1	S=1/100
A-3	S=1/200

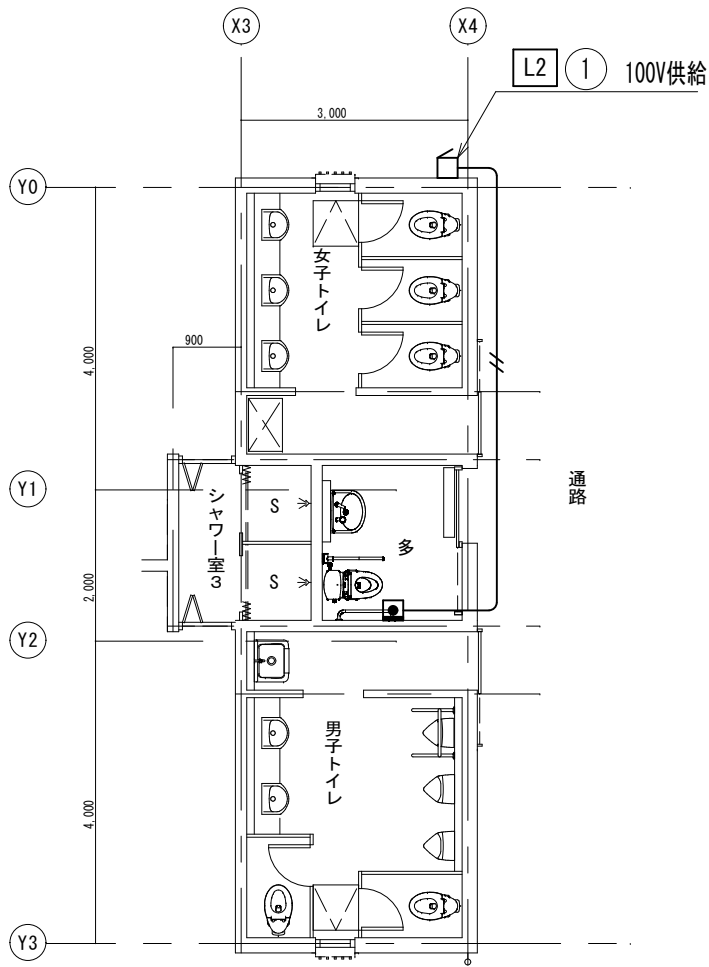
注、特記なき配管配線は下記による

1. EM-IE1.6×2 (16)PF  
EM-IE1.6×3 (16)PF  
EM-IE1.6×4 (16)PF  
EM-IE1.6×5 (22)PF  
EM-IE1.6×6 (22)PF  
EM-IE2.0×2 E1.6 (16)PF  
EM-EEF1.6-2C (天井内こがし)  
EM-EEF1.6-3C (天井内こがし)  
EM-IE1.6×3E1.6 (16)VE  
EM-IE1.6×4E1.6 (16)VE

3. 位置ボックスに関しては全てVE製とする
4. 照明器具（埋込型）の送り端子使用ヶ所は位置ボックスは省略する
5. 躯体貫通部分は、電線管にて保護すること。

6. 凡例  
□ ... 位置ボックス付  
□ ... 位置ボックスなし  
□ ... 位置ボックス付  
□ ... 位置ボックスなし  
□ ... 換気扇（別途）  
○ ... 回路番号

訂 正	平成 年 月 日	平成 年 月 日	記 事	御 承 認 印	年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日	施 工  沖縄県知事許可（特-27）第11428号   <b>(株)サン電設</b> 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称： <b>具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）</b>		令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日	平成 年 月 日					作 図 者			
	平成 年 月 日	平成 年 月 日					図面名称： <b>1階電灯設備配線図</b>		縮 尺 S=1/100 S=1/200	図面番号 E-12



誘導支援配線図

A-1	S=1/50
A-3	S=1/100

トイレ呼出設備姿図

警報ランプ付ブザー

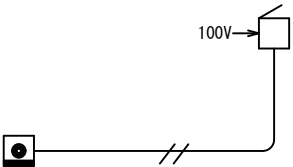
定 格	電圧 AC100V 50/60Hz
消費電力	動作時: 5W 待機時: 1W
操作電圧	DC5V
使用周囲温度	-10℃~+50℃
音 圧	警報音: 約90dB (前方1mにて) 報知音: 約65dB (前方1mにて)
品番: EA5501	

埋込プルスイッチ付押釦スイッチ

定 格	30V 0.1A
結 線 方 法	リード線式
ボディ材質	ABS樹脂
備 考	JIS防沫型
30V 0.03A	
品番: WS65771	

凡例表

記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	
	警報ランプ付ブザー	
	埋込プルスイッチ付押釦スイッチ	
	配管・配線	EM-AE1.2-2C (PF16)

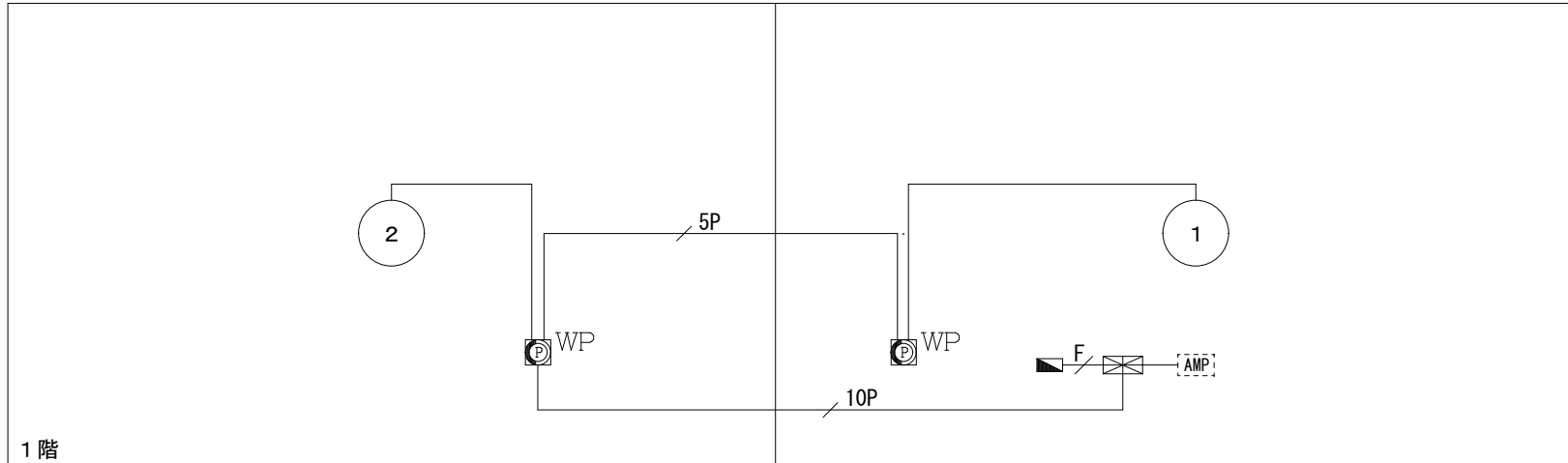


誘導支援系統図

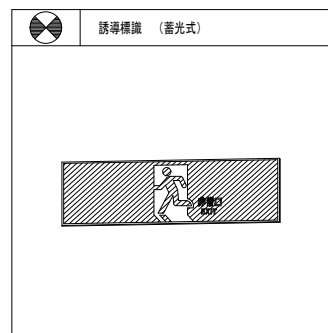
A-1	--
A-3	--



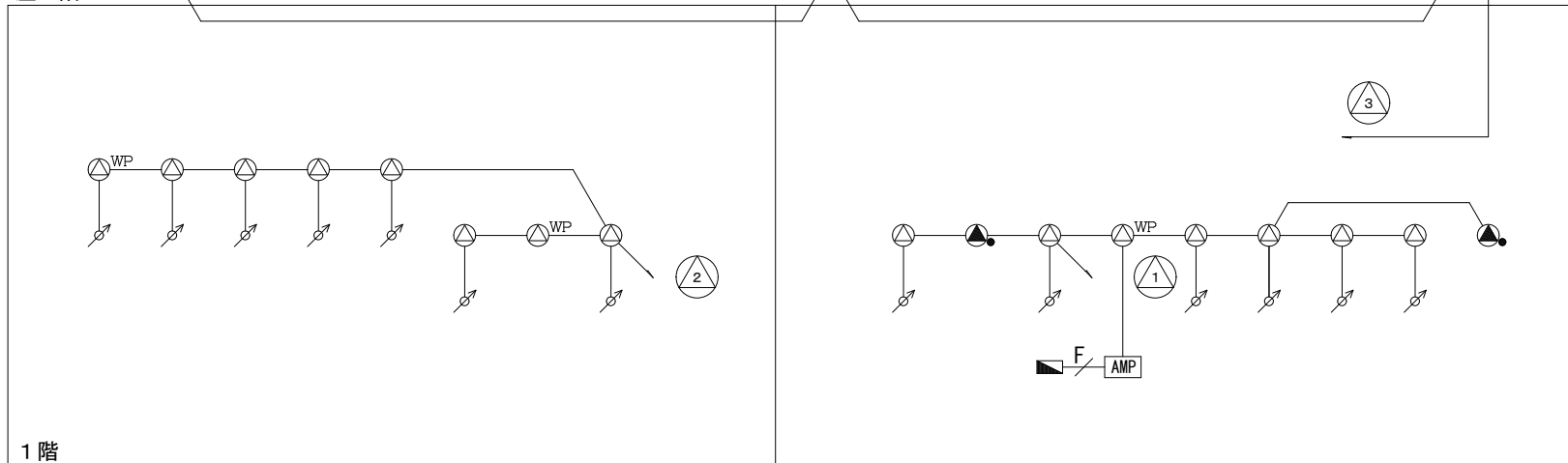
屋上階



自動火災報知設備幹線系統図



屋上階



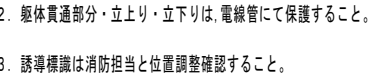
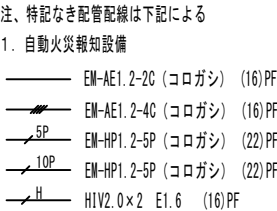
## 放送設備系統図

記 号	名 称	備 考
	受 信 機	P 型 2 級 5 回線
	機 器 収 納 箱 (防水ステン)	Ⓟ 收容
	発 信 機	P 型 2 級 屋内外兼用 フラット型表示灯付
	スポット型感知器	差動式 2 種
	スポット型感知器	差動式 2 種防水
$\Omega$	終 端 抵 抗	1 0 k $\Omega$
	警 戒 区 域 番 号	
	非 常 用 分 電 盤	
————	配 管、配 線	EM-AE1、2-2C (PF16)
——— ——— ———	配 管、配 線	EM-AE1、2-4C (PF16)
——— ——— ——— H	配 管、配 線	EM-HP1、2-2C (PF16)
——— ——— ——— 5P	配 管、配 線	EM-HP1、2-5P (PF22)
——— ——— ——— 10P	配 管、配 線	EM-HP1、2-10P (PF28)
——— ——— ——— F	配 管、配 線	HIV2.0×2 E1、6 (PF16)

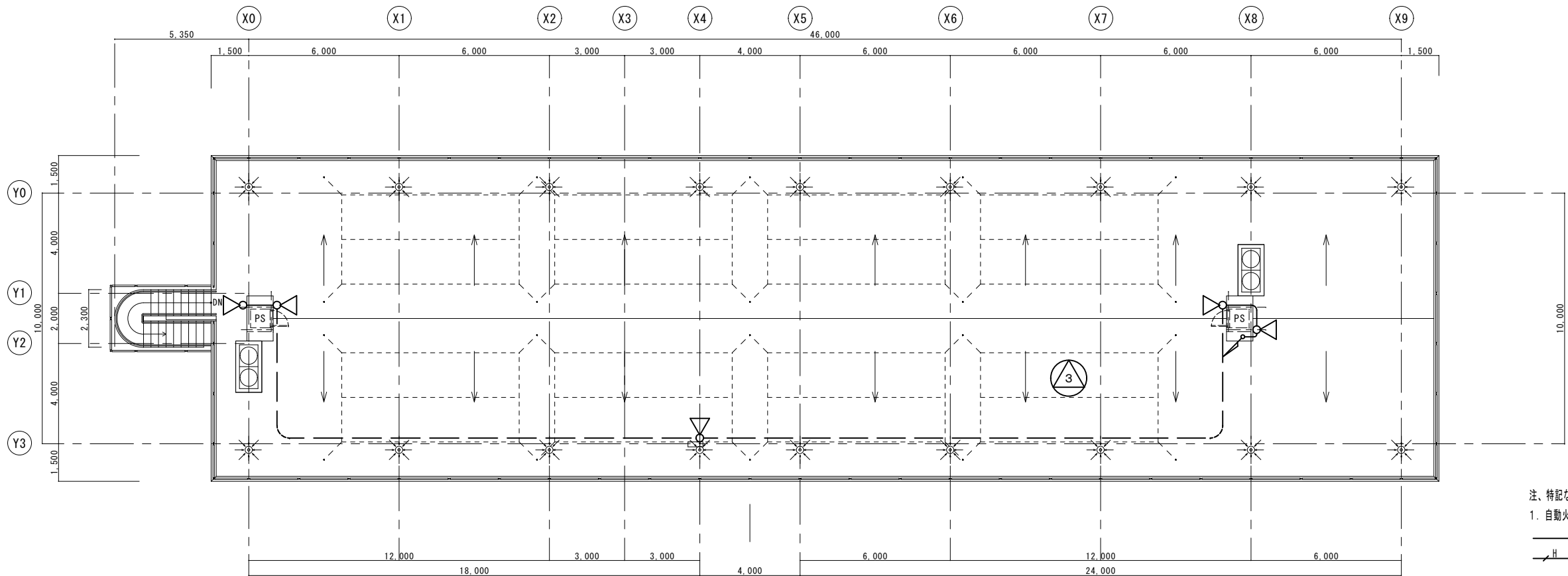
※ 特 記

- 1) 感知器は、壁又は梁等から0.6m(熱感知器は0.3m)以上、換気口等の空気吹き出し口から1.5m以上離れた位置に設けること。
- 2) 感知器は、0.6m以上(熱感知器は0.4m以上)の梁毎に設置すること。
- 3) 自火報設備と非常放送設備は連動動作すること。

記 号	名 称	備 考
	壁掛非常業務用放送アンプ	60W 10回線
	天井埋込スピーカー	3W L級
	ワイドホーンスピーカー	6W L級
	天井埋込スピーカー	3W L級 防滴型
	天井露出型スピーカー ATT内蔵	3W L級
	ATT (音量調整器)	3W 新金プレート
	音声警戒区域番号	非常放送用
	配 管、配 線	EM-HP1、2-2C (PF16)
	配 管、配 線	EM-HP1、2-1P (PF16)
	配 管、配 線	EM-HP1、2-2P (PF16)
	配 管、配 線	EM-HP1、2-3C (PF16)
	配 管、配 線	EM-HP1、2-5P (PF22)
	配 管、配 線	HIV2.0×2 E1、6 (PF16)



訂 正	平成 年 月 日	平成 年 月 日	記 事	御 承 認 印	年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日	施 工   SUNDEN 沖縄県知事許可（特-27）第11428号  <b>（株）サン電設</b> 〒904-2231 沖縄県うるま市字塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称： 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事（電気）			令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日	平成 年 月 日					図面名称： 1階自動火災報知設備配線図		縮 尺 S=1/100 S=1/200	作 図 者	図面番号 E-15
	平成 年 月 日	平成 年 月 日									



屋根伏図

A-1	S=1/100
A-3	S=1/200

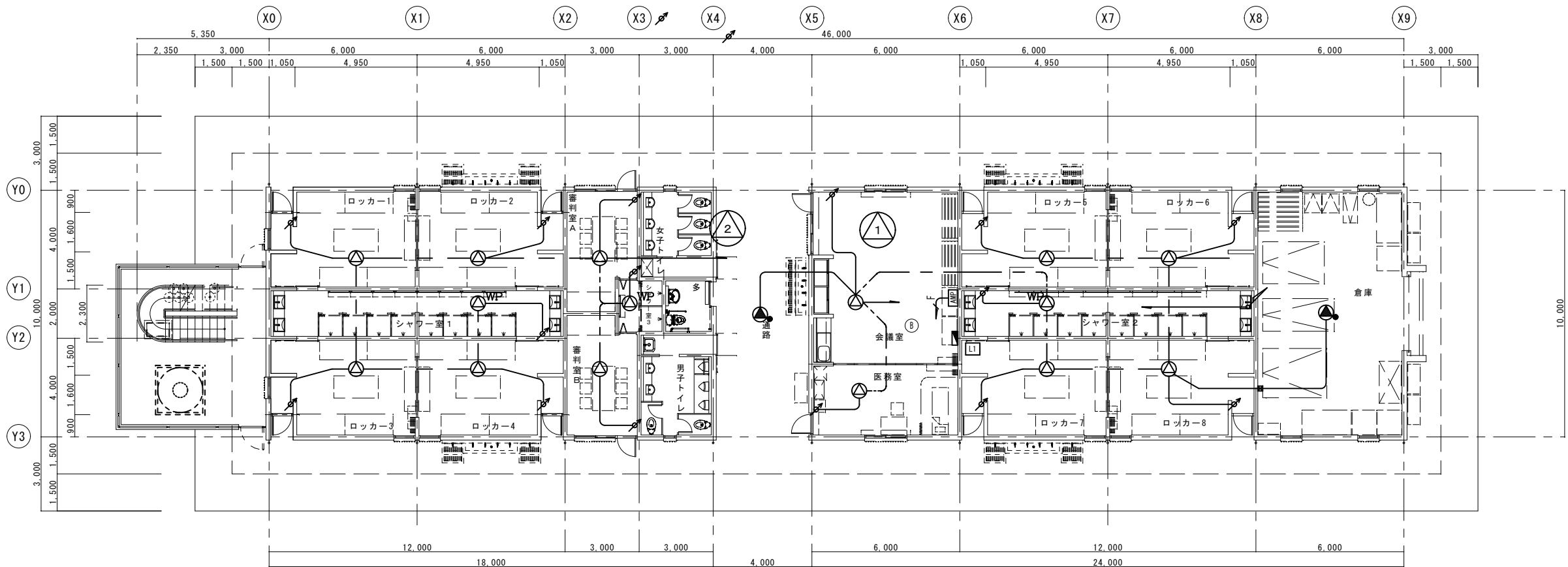
注、特記なき配管配線は下記による

1. 自動火災報知設備

— EM-HP1.2-3C (コログシ) (16)PF

— HIV2.0×2 E1.6 (16)PF

2. 躯体貫通部分・立上り・立下りは、電線管にて保護すること。



平面図

A-1	S=1/100
A-3	S=1/200

訂正	平成 年 月 日	平成 年 月 日	記事	御承認印	年月日 年月日 年月日 年月日 年月日 年月日 年月日 年月日	施工 沖縄県知事許可 (特-27) 第11428号 (株)サン電設 〒904-2231 沖縄県うるま市宇塩屋508-1 TEL (098) 974-8750 FAX (098) 974-8751	工事名称 : 具志川多種目球技場クラブハウス建設工事 (電気)	令和 年 月 日	工事年度
	平成 年 月 日	平成 年 月 日						作 図 者	
	平成 年 月 日	平成 年 月 日						図面名称 : 1階屋上階放送設備配線図	縮尺 S=1/100 S=1/200

図面番号	E-16
------	------